KYOEI STEEL

2020年３月期
決算説明会

2020年５月19日

共英製鋼株式会社

本 日 の 内 容

第１部　2020年３月期 決算報告

第２部　2021年３月期 業績予想

第３部　中期経営計画の進捗と取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組み

KYOEI STEEL

このたびの新型コロナウイルス感染症で、罹患された方々、
被害・影響を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

◆ 基本方針

① 手洗い・消毒の徹底、マスクによる咳エチケットの励行
② テレワーク、時差出勤、出張・不要不急の外出の自粛などによる移動制限の遵守
③ 社内外会議のオンライン化など、社内における「３密」状態の回避
④ プライベートにおける「３密」状態の回避
⑤ 社員の体調に不調が見られた場合の報告の徹底

製造部門：従業員の安全と健康を最大限確保した上で顧客への供給責任を
果たすべく生産を継続
製品・備品などの事業所間相互補完体制を強化

営業部門：顧客との面会を避け、電話・メールにて商談・情報交換

管理部門：テレワーク・時差出勤により、オフィス内の人数を通常の７割減に

◆ 感染拡大防止のための体制

① 危機対策室による基本方針の策定及び周知徹底
② グループ内情報の把握・迅速かつ的確な対応指示

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第１部　2020年３月期 決算報告

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2020年３月期 業績

KYOEI STEEL

2019年4月1日～2020年3月31日

（単位：億円）

	2019年3月期	2020年3月期	前期対比		直近予想 (2020/4/17)
			金額	比率	
売上高	2,423	**2,393**	△29	△1.2%	2,400
営業利益	92	**194**	+102	+110.9%	190
経常利益	86	**190**	+103	+119.2%	185
当期純利益	65	**115**	+50	+76.6%	125

売上高は前期対比で減収も、利益は大幅増益

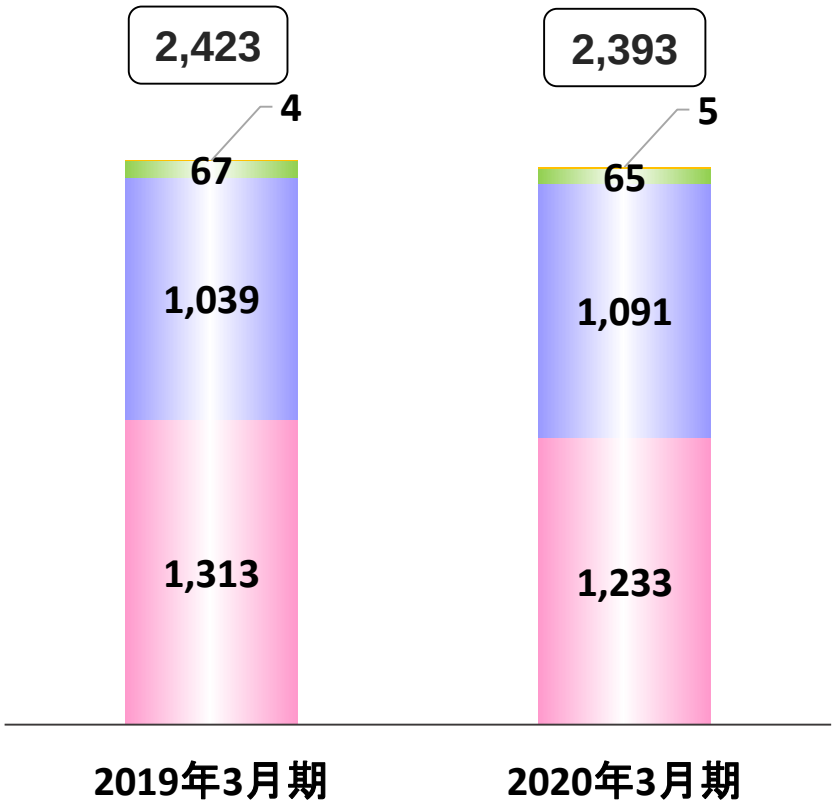
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績推移

KYOEI STEEL

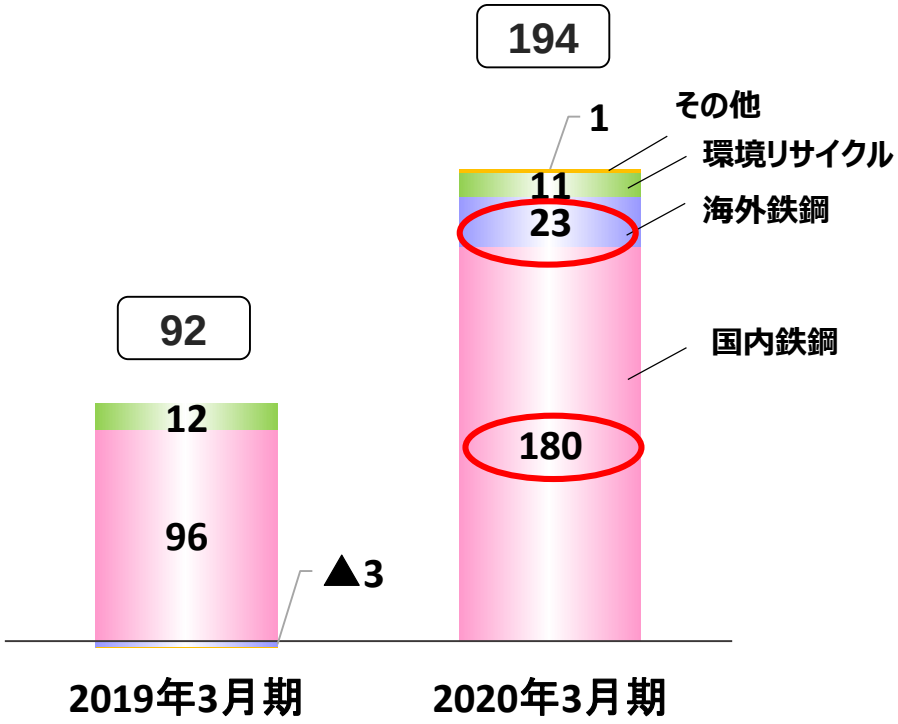
売上高

（億円）



営業利益

（億円）



※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

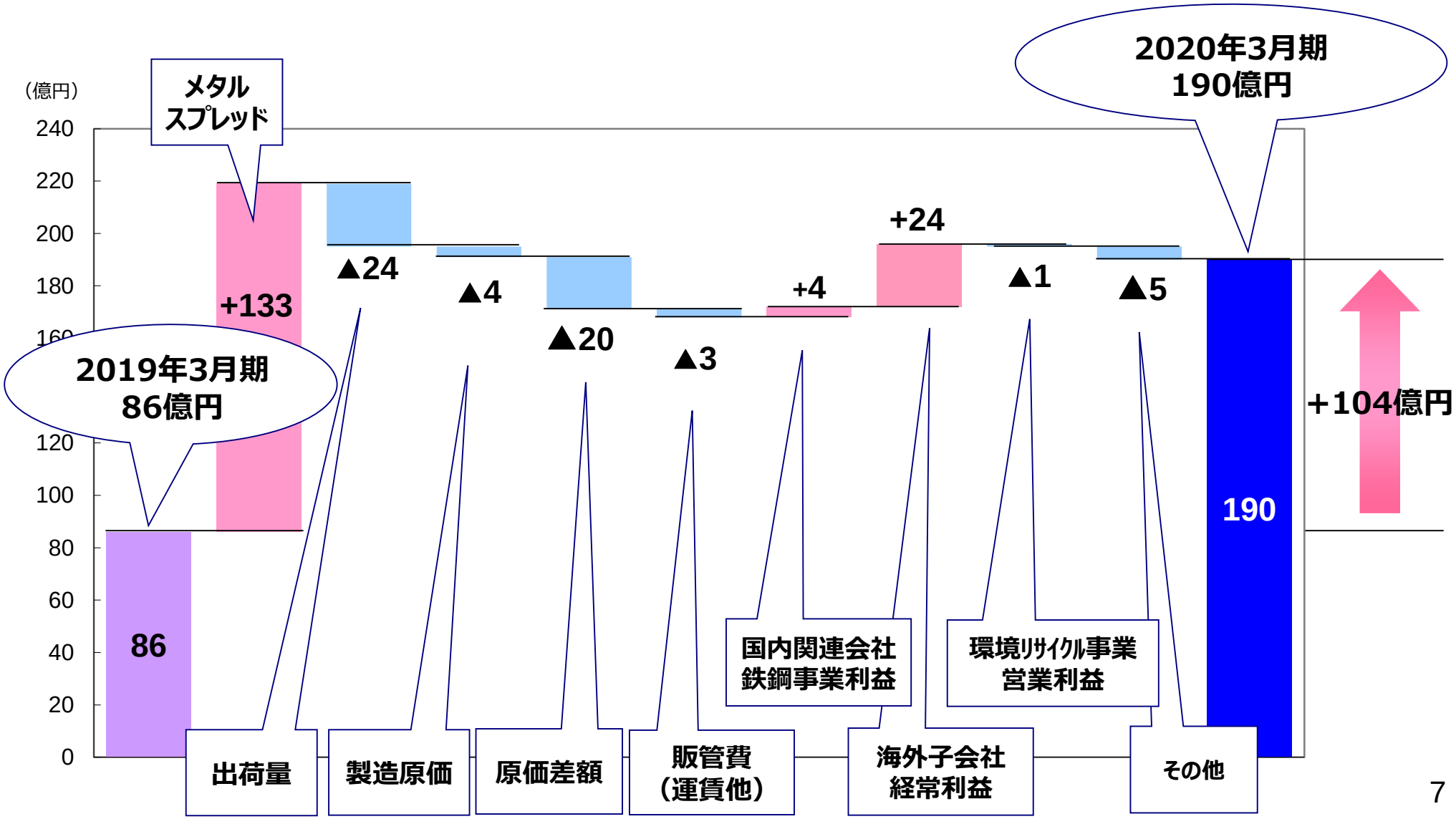
国内鉄鋼事業は前期対比で大幅増益
前期赤字の海外鉄鋼事業も黒字転換

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益の変動要因（通期：前期対比）

KYOEI STEEL

2020年３月期の経常利益が 前期対比＋104億円となった主な要因



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（1）

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・前期対比減収増益

・出荷量は前期対比10.2万トン減少の164.5万トン

・原材料（鉄スクラップ）価格下落局面でありながらも製品価格を維持し
メタルスプレッド（製品価格と原材料価格の差額）が拡大

◆ 海外鉄鋼事業

・前期対比増収減益

・ベトナム：厳しい競合環境のため引き続き苦戦するも、
原材料・半製品価格などが下落し、業績は改善

・米国　：前期に高騰した製品市況の下落、および設備トラブルなどの
一時的要因により、前期対比減益

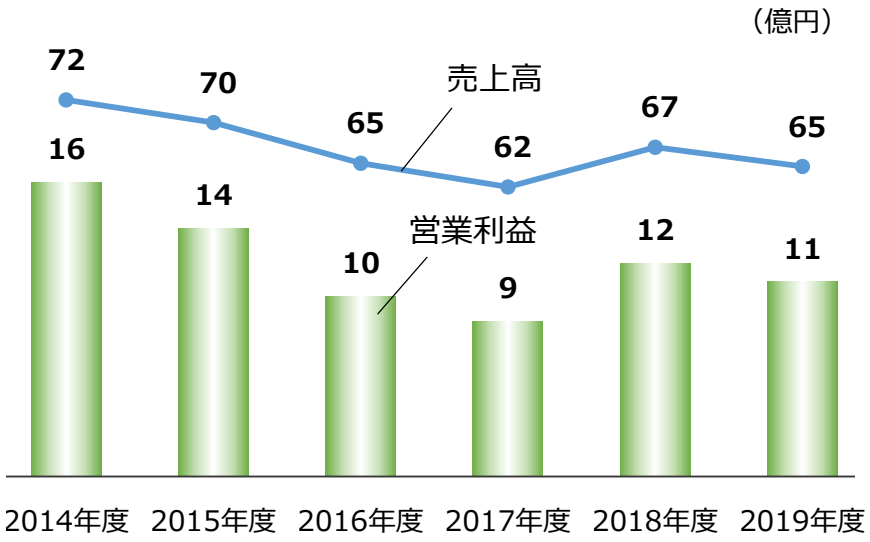
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（2）

KYOEI STEEL

◆ 環境リサイクル事業

- 売上高・営業利益は
  前期対比 微減
- 処理単価の高い炭素繊維や
  フロンガスの処理量は増加
- 大型スポット案件が減少



◆ その他事業

- チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP）
  … ベトナムの港湾事業
- TVP第２期事業計画を推進中

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2020年３月期の配当について

KYOEI STEEL

中間配当 10円･期末配当 65円

↓

年間配当 75円

（配当性向　28.4%）

前期対比　35円の増配

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第２部　2021年３月期業績予想

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

新型コロナウイルスの影響

KYOEI STEEL

◆ 2021年３月期業績予想の開示に関する考え方と前提

業績予想については、**上期のみの開示**

- 当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、国内外ともに需要の減少が見込まれ、事業環境は厳しさを増している
- 上期については、感染拡大に伴う建築・土木工事の中断や設備投資の延期の影響による出荷量の減少などを一定程度織り込んだ
- 通期の業績予想については、現時点では合理的な算定が困難であるため未定とし、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する

【上期の想定】

日本	- 建築市場動向の影響を受けやすい鉄鋼事業は前年同期対比減収・減益の予想 - 環境リサイクル事業は、安定した取引先を有し、新型コロナウイルスの影響は軽微
ベトナム	- 新型コロナウイルスが早期収束し影響は軽微とするも、市況悪化を想定
北米	- 感染拡大に地域差が大きく、見通しが困難。前年同期対比減収・減益の予想

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

業績予想の作成にあたって（海外）

KYOEI STEEL

海外事業における新型コロナウイルスの影響

◆ ベトナム

販売	- 北部市場…ハウジングは好調、プロジェクトは工事遅延などの影響を受け、低調。 - 南部市場…コロナ影響よりも、競合他社の安値拡販戦略継続により競争激化。
生産	- 生産はほぼ影響なし。政府による電力代値引きサポートの恩恵受ける。

◆ 米国

販売	- 工事案件の中断・遅延などの影響は地域差あり。 米国中西部の需要は若干減少か。
生産	- 5月1日に感染者1名発生。 従業員を対象にPCR検査を実施し、社内の感染状況を確認後、操業を再開。

◆ カナダ

販売	- 鉄筋の出荷は順調だが、鉱山向け丸鋼の需要が低調。
生産	- 原油価格の大幅下落を受け、オイルサンド関連のスクラップ発生量減。

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2021年３月期 業績予想

KYOEI STEEL

（億円）

	2020年3月期（実績）			2021年３月期（予想）	
	上 期	下 期	通 期	上 期	（対前年同期）
売上高	1,240	1,153	2,393	1,000	(△19.4%)
営業利益	102	92	194	57	(△44.1%)
経常利益	98	92	190	55	(△43.8%)
当期純利益	60	55	115	35	(△41.8%)

	中 間	期 末	通 期	中 間	配当性向
１株当たり配当金（円）	10.0	65.0	75.0	15.0	-

	2020年3月期（実績）		
	国内	海外	計
設備投資	62	27	89
減価償却	42	36	77

※ 想定為替レート＝ 110.0円/ﾄﾞﾙ

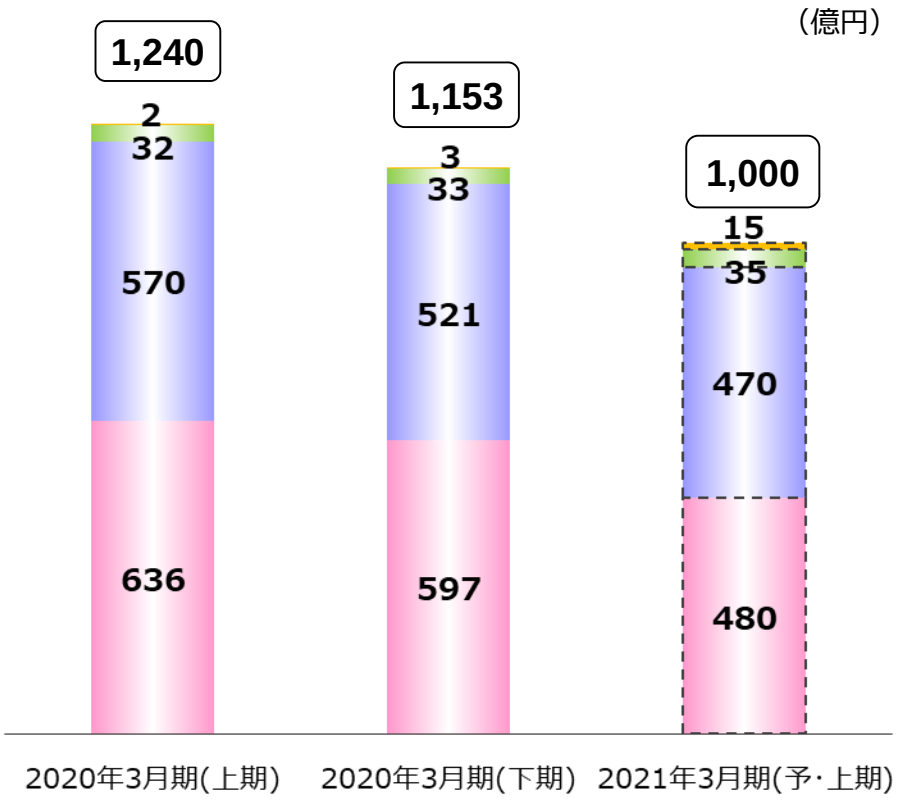
上期のみ業績予想開示

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

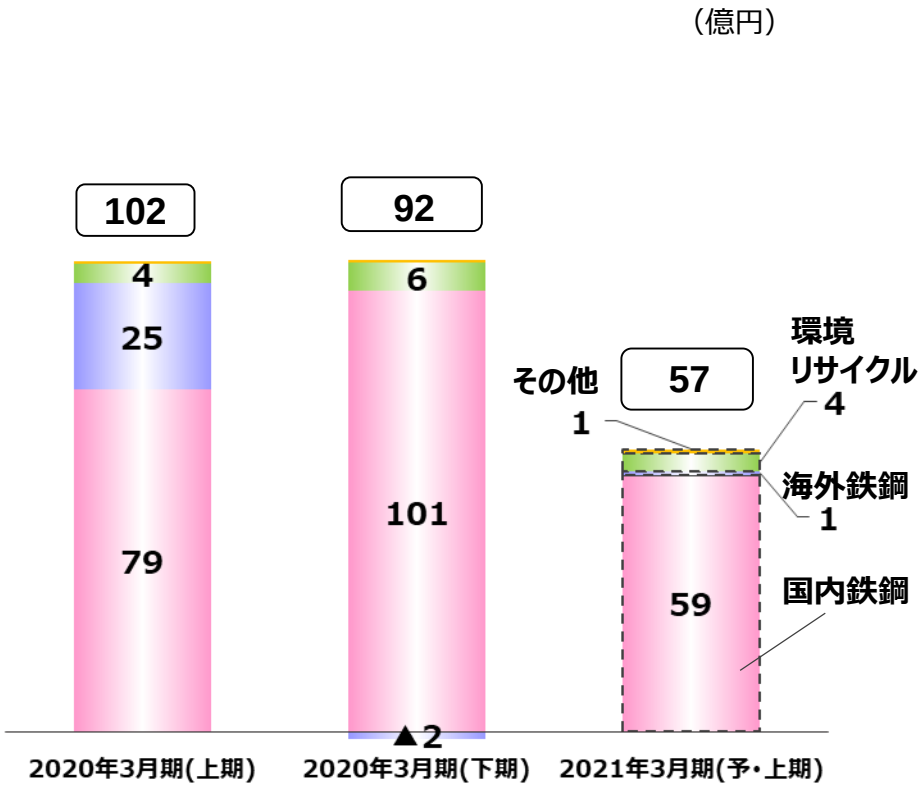
セグメント別業績予想

KYOEI STEEL

売上高



営業利益



※ 営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

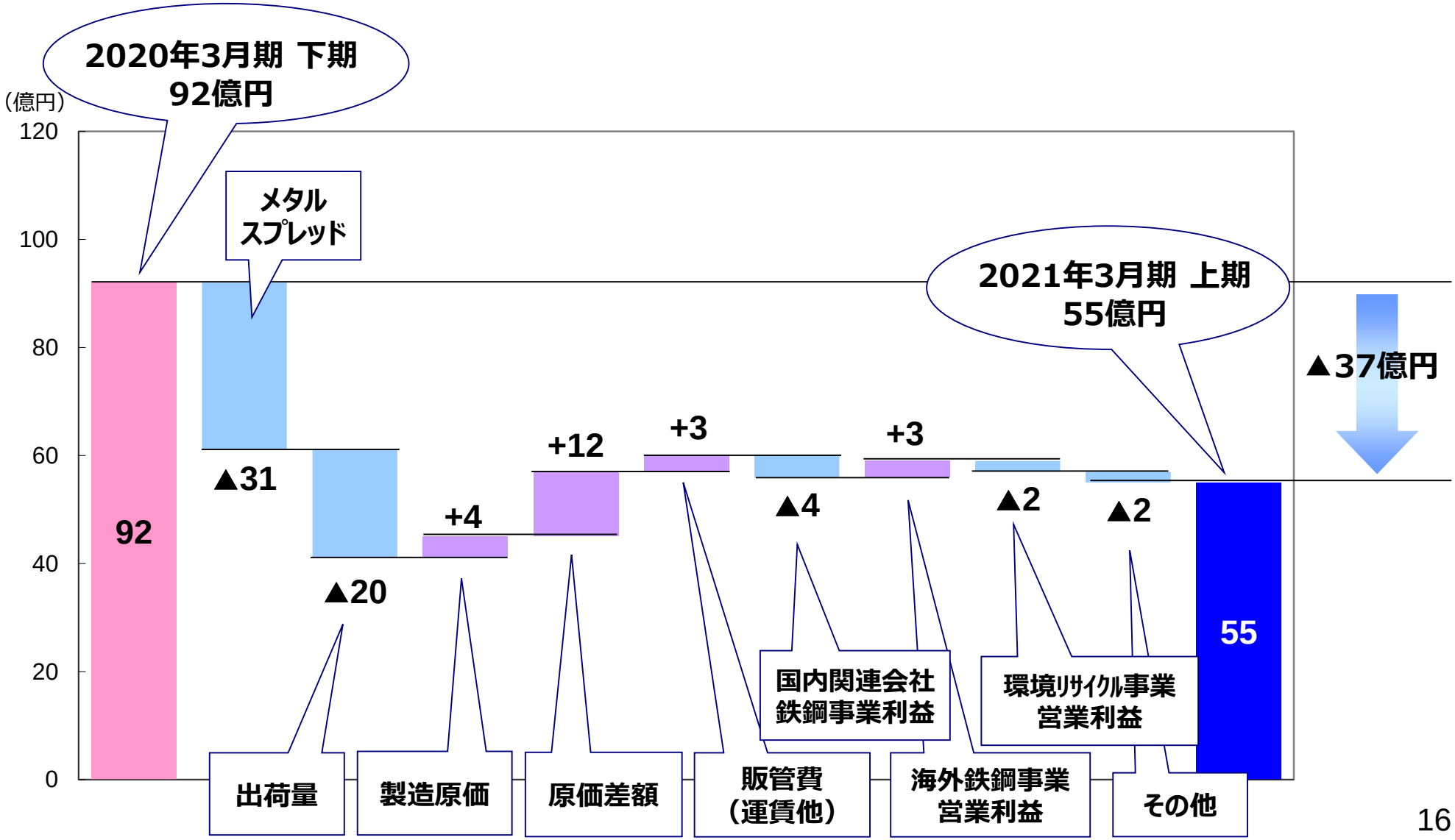
前年下期対比で減収・減益を予想

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

経常利益予想の変動要因

KYOEI STEEL

2021年３月期上期の経常利益予想が 前年下期実績対比 ▲37億円となる要因

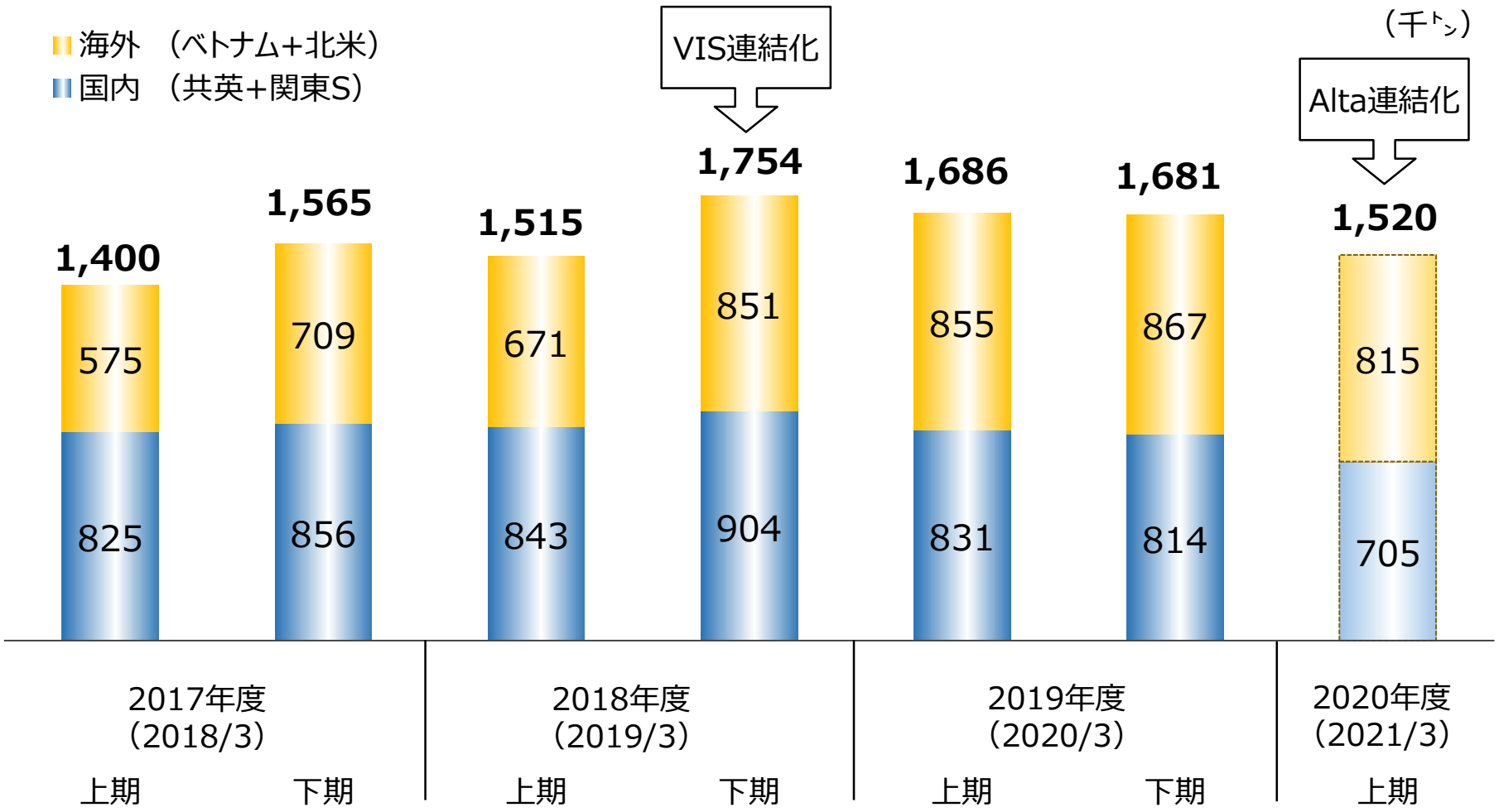


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

製品出荷量推移　（国内・海外）

KYOEI STEEL

◆ 当社グループの製品出荷量推移



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

セグメント別業績の概況（上期）

KYOEI STEEL

◆ 国内鉄鋼事業

・新型コロナウイルスの影響を受けた工事中断などによる出荷量減を予想
・需要減と原料減により製品価格は下落基調に

◆ 海外鉄鋼事業

・ベトナム：南部市場は競合激化のためスプレッド縮小が避けられず
・米国　　：コロナ影響に地域差があり、見通しは立てにくい
・カナダ　：市況悪化により、利益率の高い鉄鉱鉱山向け丸鋼出荷が低調

◆ 環境リサイクル事業

・新型コロナウイルスの影響は軽微と想定し前年同期横ばいの計画

◆ その他事業

・鉄鋼周辺事業の強化のため、吉年、ビナ・ジャパン・エンジニアリング社（VJE社）を連結化

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2021年３月期配当予想について

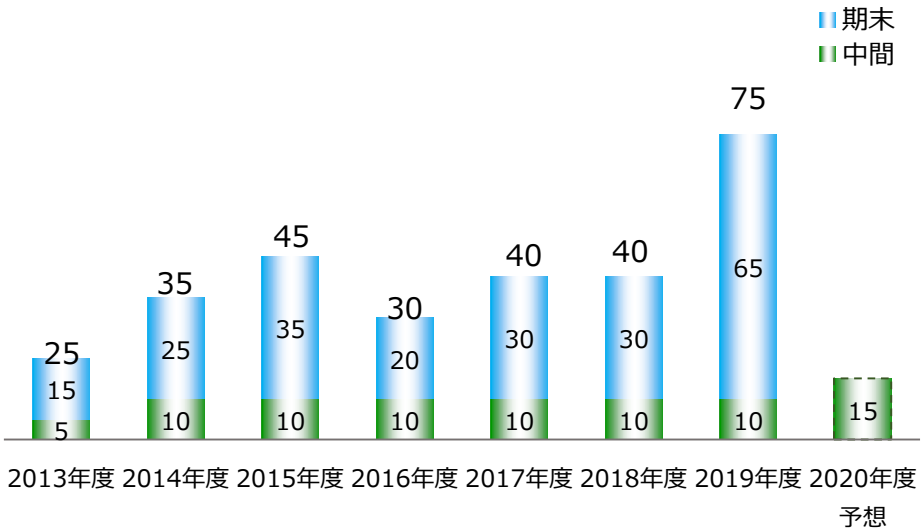
KYOEI STEEL

- ◆ 中間配当については15円を予想する
- ◆ 通期の業績予想が未定であることから、期末配当については未定とする

中間配当予想： 15円
期末配当予想： 未定

配当方針

- ◆ 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- ◆ 配当性向25～30%程度(連結)を目処に、年間30円以上を配当



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

第３部　中期経営計画の進捗と取り組み

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「Quality Up 2020」

KYOEI STEEL

◆ 2020年に向けた"質"の強化を目指す中期経営計画

2020年度の達成目標

売上高：2,800億円、 経常利益：140億円
出荷量：400万トン（国内：180万トン、海外：220万トン）
ROS： 5％以上 ROE： 6％以上、配当性向：30%程度
3年間の総投資額：450億円 ※ROS：売上高経常利益率

◆ ３つのQuality Up

経営力：ガバナンス体制の強化、コンプライアンスの重視、品質管理体制の向上
現場力：操業技術力や営業力・顧客サービス力の質的向上
社員力：自立型人材の育成、多様な人材の採用・登用

◆ 具体的施策

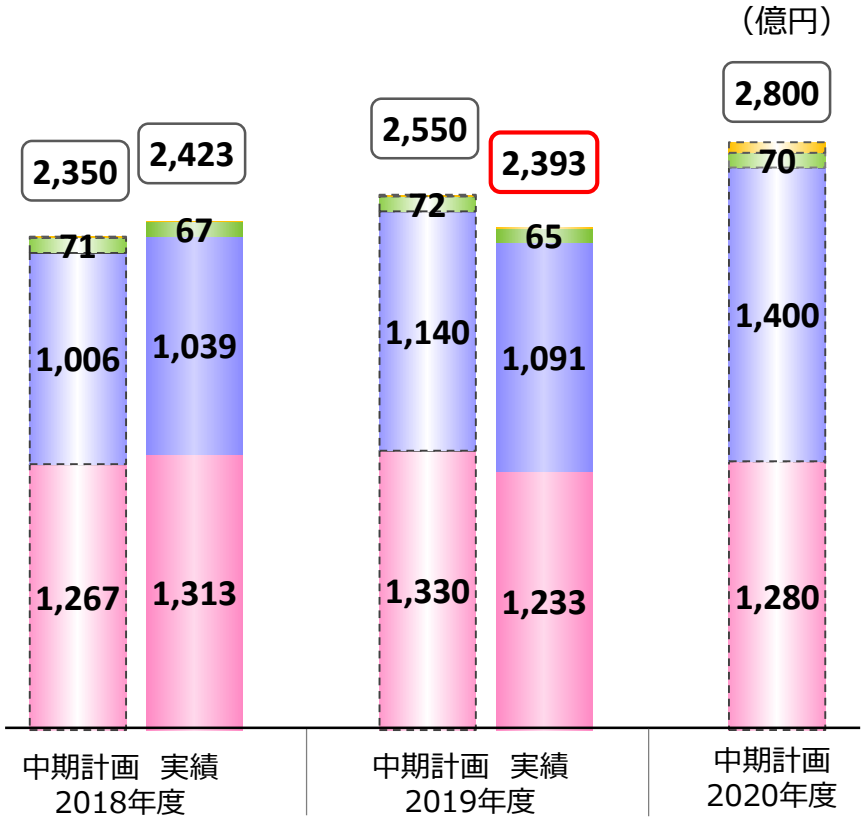
国内鉄鋼事業：競争力の強化・生産性の向上
海外鉄鋼事業：出荷量の増加・収益力の向上
環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業：収益機会の拡大
経営基盤の強化：ガバナンス体制の強化・グループ総合力の強化など

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

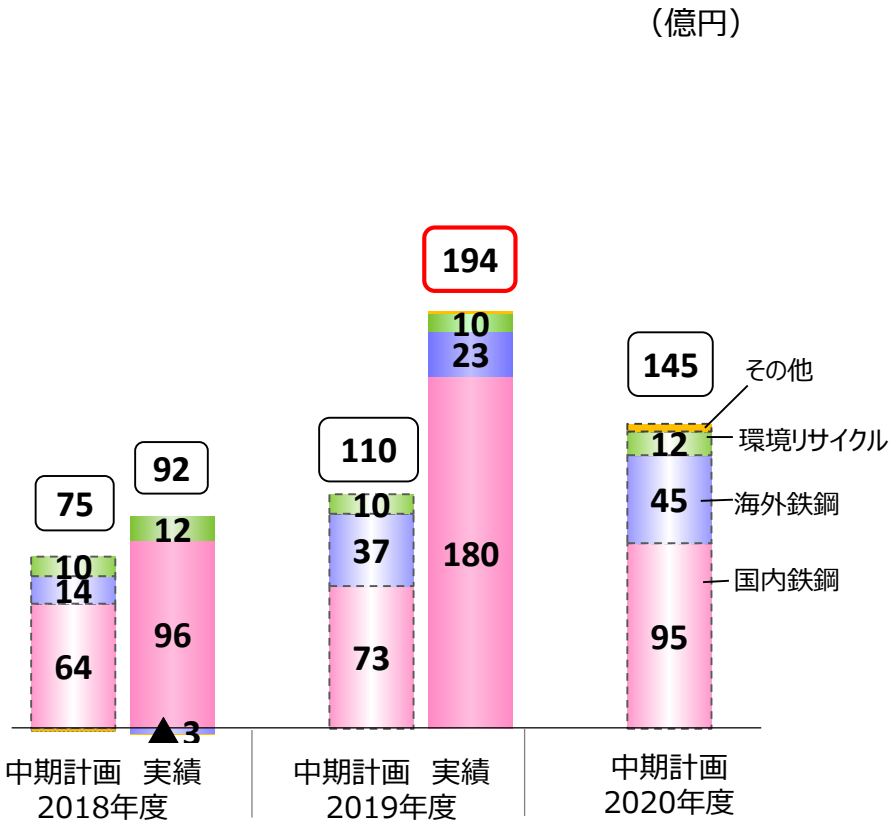
中計対比（セグメント別 売上高・営業利益）

KYOEI STEEL

売上高



営業利益

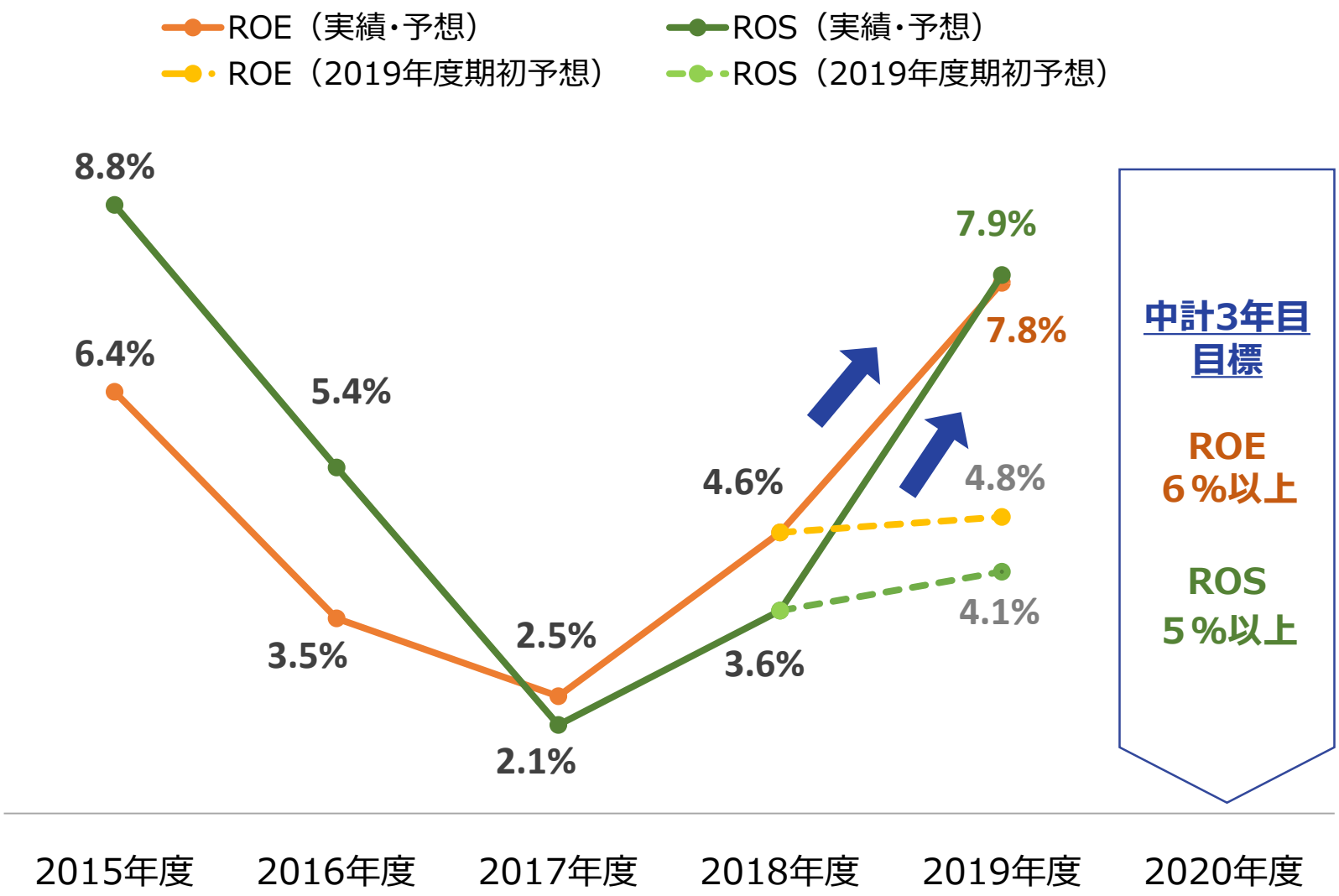


※営業利益合計との差異は消去又は全社調整分

2019年度においては、売上高は未達も営業利益は達成

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

ROS・ROEの推移



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画の進捗状況

KYOEI STEEL

	2018年度		2019年度		2020年度
	中計	実績	中計	実績	中計
売上高	2,350億円	2,423億円	2,550億円	2,393億円	2,800億円
経常利益	70億円	86億円	105億円	190億円	140億円
当期純利益	-	65億円	70億円	115億円	-
出荷量	326万ﾄﾝ	327万ﾄﾝ	363万ﾄﾝ	337万ﾄﾝ	400万ﾄﾝ
（国内）	174万ﾄﾝ	175万ﾄﾝ	178万ﾄﾝ	165万ﾄﾝ	180万ﾄﾝ
（海外）	152万ﾄﾝ	152万ﾄﾝ	185万ﾄﾝ	172万ﾄﾝ	220万ﾄﾝ
ROS	3.0%	3.6%	4.1%	7.9%	5%以上
ROE	3.5%	4.6%	4.8%	7.8%	6%以上
配当性向	28.9%	26.7%	24.8%	28.4%	30%程度
設備投資・事業投資	-	123億円	-	246億円	-

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

2019年度総括

KYOEI STEEL

◆ 業績面 ～ 利益目標を前倒し達成も海外の収益力向上など道半ば

	売上高	営業利益	コメント
国内鉄鋼事業	△	◎	売上高未達もメタルスプレッド拡大、コスト削減目標も達成
海外鉄鋼事業	△	▲	売上高未達、ベトナム、米国とも下期苦戦
環境リサイクル事業	△	△	炭素繊維など処理困難物案件増により利益水準維持
その他事業	△	○	ベトナムにおける港湾事業（TVP社）黒字化

◆ 定性面 ～ ばらつきはあるも、各方面で進捗

経営力	・グループマネジメントカンファレンス（グローバル全体会議）の継続開催　※本年はリモートにて実施 ・BCP作成に着手 ・グループ総合力強化に向けた取り組み
現場力	・営業業務改革「プロジェクトONE」進捗中・ 商慣習の見直し、営業部門への教育強化 ・製鋼・圧延・工務の技術交流活動の強化 ・炉前作業のロボット化など安全操業・省力化・自動化への取り組み推進
社員力	・新人事制度導入に目途 ・関東スチールの昼間操業に伴う労働環境改善

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

アルタ・スチール買収

KYOEI STEEL

＜概要＞

- ■ 名称 ： AltaSteel Inc.
- ■ 工場所在地 ： カナダ国アルバータ州
- ■ 事業内容 ： 鋼材の製造・販売、スクラップメタルの処理及び販売
- ■ 創業年 ： 1955年
- ■ 出資者・持分比率 ： 共英製鋼株式会社 100%
- ■ 生産能力 ： 製鋼 30万トン、圧延 27万トン
- ■ 業績の推移

（億円）

	2017/6	2018/6	2019/6	2020年度
売上高	197	223	264	未定
税前利益	15	27	5	未定

■ カナダ地図

アルタ・スチールの特徴

① 高い技術力・製品品質
② 安定した販売先
③ スクラップの安定調達

■ アルタ・スチールの製品群（一部）

鉱石粉砕鉄球用丸鋼

鉱石粉砕用丸鋼

鉄筋

平鋼

角鋼

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

共英グループの海外戦略

KYOEI STEEL

■ 電炉業は地産地消ビジネス

⇒ 地域ごとに強さを発揮することで、企業価値の向上を図る

日・北米・亜 世界3極体制	＋	地産地消の 事業展開	＋	エリア・製品
グローバル		**ローカル**		**ニッチ**

共英製鋼グループが力を最大限発揮するための

グローカル・ニッチ戦略

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

その他のトピックス

KYOEI STEEL

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

◆ 環境報告書発行

- SDGs実現に貢献する決意表明
- 重要課題の特定が課題
- 発刊日：　2019年12月

◆ 格付取得

公表日：　2020年3月23日
格付対象：　長期発行体格付
格付：　A－（Aマイナス）
格付の見通し：　安定的
格付機関：　日本格付研究所（JCR）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

「新型コロナウイルスショック」を踏まえた取り組み

KYOEI STEEL

「Quality Up 2020」プラス

① 国内鉄鋼事業 - 最適生産・販売体制の構築	• 国内4工場の相互補完体制の強化 • 物流・デリバリー体制の一部内製化 グループ輸送部門の強化 • 営業業務プロセス改革　新システム導入へ
② 海外鉄鋼事業 - グローカルニッチ戦略の強化	• 海外子会社の現地化推進（自立的運営） • 北米2社（Vinton・Alta）の相互連携
③ ポストコロナ時代に対応した グループ総合力の強化	• 共英産業と共英メソナの経営統合 • 新規ビジネスへの取り組み強化
④ サステナブルな社会の 実現に向けた取り組み	• 環境報告書の発刊とESG推進室の設置 • ゼロエミッションに向けた取り組み強化
⑤ ワークスタイルの変化に対応した 職場づくり・人づくり	• 新人事制度の導入　• 多様な人材確保 • 福利厚生設備の充実　• スマートワークの推進 • スマートファクトリー推進室の設置（工場設備のIT化推進）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

まとめ：あるべき姿～「質の強化」を目指して

KYOEI STEEL

当社グループが目指す姿

- ◆ 世界のインフラ・環境づくりに貢献する企業
- ◆ 利益水準を向上しステークホルダーに還元する企業
- ◆ コンプライアンス・品質を重視する企業
- ◆ 働きがいのある安全で働きやすい職場

中期経営計画
「 Quality Up 2020 」
2018～2020

次期
中期経営計画へ
2021～2023

～未来への挑戦　より強い共英製鋼グループを目指して～

Spirit of Challenge

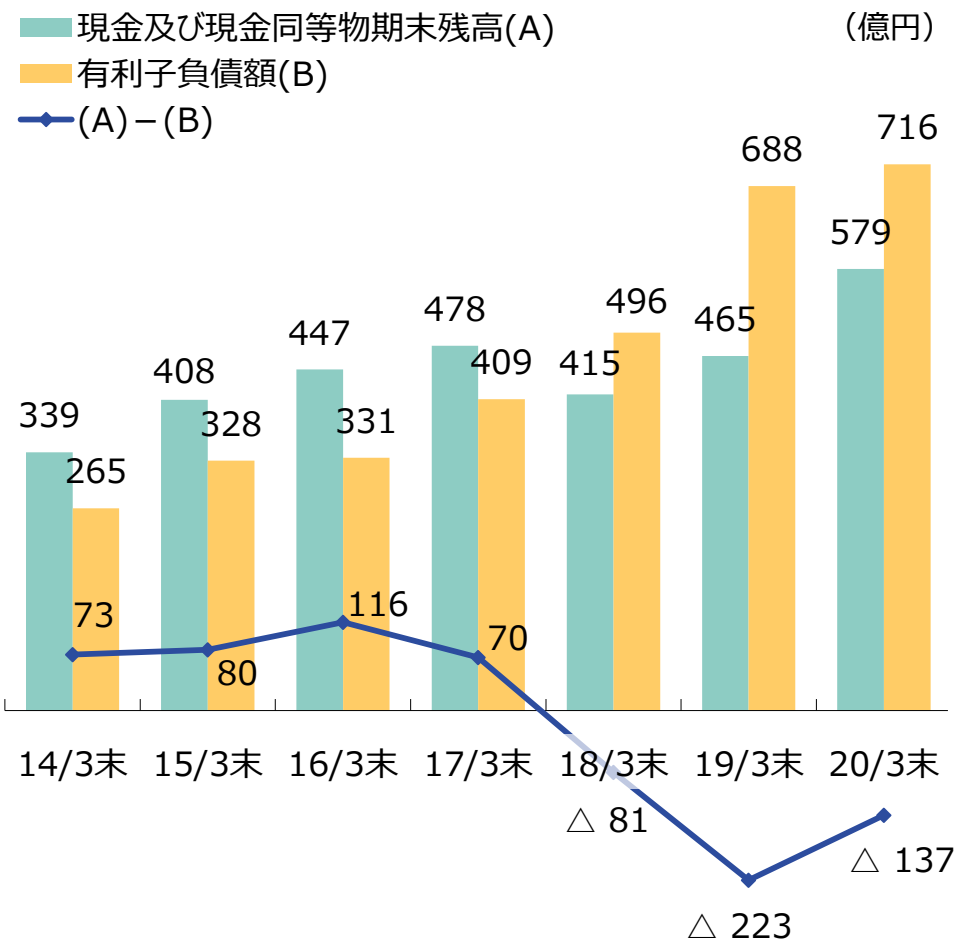
100年企業を目指して邁進いたします！

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

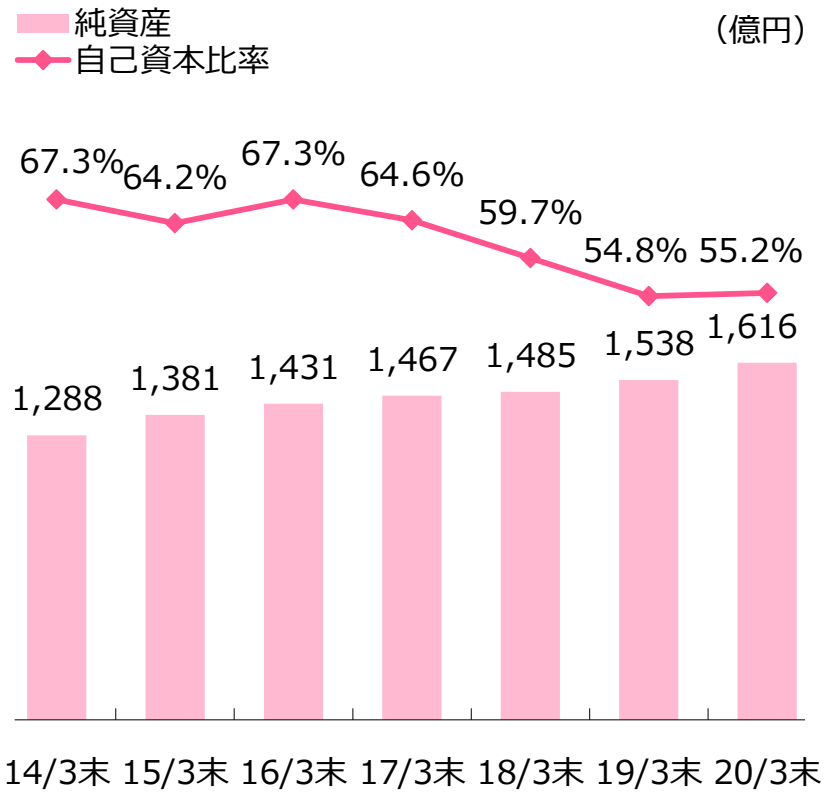
（参考）財務体質

KYOEI STEEL

◆ 現金（同等物）・有利子負債



◆ 純資産・自己資本比率



参1

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの国内拠点

KYOEI STEEL

山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）

枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）

関東スチール㈱
異形棒鋼（細物）

共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか

名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼

㈱堺リサイクルセンター
スクラップ集荷・加工

㈱吉年　鋳物製造

㈱共英メソナ
環境リサイクル事業ほか

参2

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(1)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム南部）

ビナ・キョウエイ・スチール（VKS）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼50万トン／年、圧延90万トン／年
設 立 年： 1994 年
出資比率： 45.0%

チー・バイ・インターナショナル・ポート（TVP）社

所 在 地： ベトナム国バリアブンタウ省
事業内容： 港湾事業
設 立 年： 1997年
出資比率： 61.9 %

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：ベトナム(2)

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（ベトナム北部）

製鋼工場（ハイフォン）

キョウエイ・スチール・ベトナム（KSVC）社

所 在 地： ベトナム国ニンビン省
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 圧延25万トン／年
設 立 年： 2011年
出資比率： 65.0%

ベトナム・イタリー・スチール（VIS）社

所 在 地： ベトナム国フンエン省、ハイフォン市
事業内容： 鋼材の製造・販売 （棒鋼、線材）
生産能力： 製鋼45万トン／年、圧延30万トン／年
設 立 年： 2002 年
出資比率： 73.8%

ビナ・ジャパン・エンジニアリング（VJE）社

所 在 地： ベトナム国ハイフォン市
事業内容： 銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力： 9,000トン／年
設 立 年： 1996 年
出資比率： 共英産業 80.2%

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）当社グループの海外拠点：北米

KYOEI STEEL

◆ 事業拠点（米国）

アルタ・スチール（AltaSteel）社

工場所在地： カナダ国アルバータ州
事業内容　： 鋼材の製造・販売、
スクラップメタルの処理・販売
生産能力　： 製鋼30万トン/年、圧延27万トン/年
設 立 年　： 2020年（創業は1955年）
出資比率　： 100%
共英製鋼株式会社

ビントン・スチール（Vinton）社

所 在 地　： 米国テキサス州エル・パソ郡ビントン
事業内容　： 鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力　： 製鋼25万トン/年、
圧延20万トン/年（棒鋼）
鍛造　5万トン/年（鉄球）
設 立 年　： 1962年
出資比率　： 100%
KYOEI STEEL America LLC
（米国事業会社の株式保有を目的とする当社子会社）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.